

# 大学 短大 グローアップ入試(公募推薦1期)

高校の成績、志望する各学科・科・専攻への理解、意欲、資質、基本的学力等、総合的に判断するもの。  
 本学の推薦基準を満たし、学校長の推薦書が必要。

実施学科・科 **大学：全学科 短大：全科**  
※リハビリテーション学科と子ども支援学科は、一般推薦入試2期(試験日：12/15)を実施します。(詳細は入試要項にてご確認ください。)

学部・学科・専攻	出願資格	全体の評定平均値	選抜方法
家政学部	児童学専攻	(1) 次のいずれかに該当する女子。 ・2020年3月高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者。 ・2020年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規程(第5号・第6号・第7号除く)に該当する見込みの者。	3.3以上 ・書類審査(調査書・推薦書・自己申告書)(50点) ・基礎学力調査(国数英)(100点) ・面接(集団) ※書類内容を確認
	児童学専攻 育児支援専攻		
	児童教育学科		
	栄養学専攻		
	栄養学科 管理栄養士専攻		
	服飾美術学科		
	環境教育学科		
	造形表現学科		
	英語コミュニケーション学科		
	心理カウンセリング学科		
人文学部	教育福祉学科	(2) 本学を第一志望(専願)とし、健康で出席状況も良好で出身高等学校長の推薦のある者。	3.3以上 ・書類審査(調査書・推薦書・自己申告書)(50点) ・基礎学力調査(国数英)(100点) ・面接(集団) ※書類内容を確認
	看護学科	(3) 高等学校もしくは中等教育学校最終学年の1学期までの学習成績(全教科)全体の評定平均値が推薦基準を満たしている者(2期制の場合は出願時段階での学習成績表記とする)。	3.3以上 ・書類審査(調査書・推薦書・自己申告書)(50点) ・基礎学力調査(国数英)(100点) ・面接(個人) ※書類内容を確認
健康科学部	リハビリテーション学科 作業療法学専攻 理学療法学専攻	3.5以上(注5) ・書類審査(調査書・推薦書・自己申告書)(50点) ・基礎学力調査(国数英)(50点) ・面接(個人)(50点)	
	子ども支援学科	3.5以上 ・書類審査(調査書・推薦書・自己申告書)(50点) ・基礎学力調査(国数英)(50点) ・面接(個人)(50点)	
短大	保育科	3.5以上 ・書類審査(調査書・推薦書・自己申告書)(50点) ・基礎学力調査(国数英)(50点)	
	栄養科	3.4以上 ・面接(個人)(50点)	

(注1) 3.5以上 ただし、3.0以上で、国語、数学、外国語、家庭科のうち1教科以上に、4.0以上の評定平均値があれば出願可能とする。  
 (注2) 3.5以上 ただし、3.0以上で、国語、数学、理科のうち1教科以上に、4.0以上の評定平均値があれば出願可能とする。  
 (注3) 3.5以上 ただし、3.0以上で、芸術、体育、国語、外国語のうち1教科以上に4.0以上の評定平均値があれば出願可能とする。  
 (注4) 3.5以上または次のいずれかを取得している者  
 英検2級以上、TOEIC(R) Listening&Reading Test…550点以上、TOEIC(R) Bridge Test…155点以上、GTEC…960点以上、GTEC CBT…880点以上、TEAP…226点以上  
 (注5) 3.5以上 ただし、3.0以上で、国語、数学、理科、社会、英語のうち1教科以上に4.0以上の評定平均値があれば出願可能とする。

● 基礎学力調査(高1レベル)は、国数英合わせて60分間です。

## 実施方法・日程(大学・短大共通)

出願期間	10/19(土)～10/26(土)	郵送必着
試験日・試験場	11/3(日・祝)	板橋キャンパス
可否発表	11/8(金) 10:00～	Web(パソコン・スマートフォン・携帯)、郵送(合格者のみ)
入学手続締切	11/14(木)	必着

- 入学手続とは、入学時納入金(入学金、前期分授業料等)を納入し、学籍を確保することです。
- グローアップ入試(公募推薦1期)では、入学金、前期分授業料、前期分施設設備維持充実費等を一括納入。

# 大学 短大 センター試験利用入試

大学入試センターの実施する試験を受験し、その成績を  
 大学・短大が利用して選抜するもの。  
 大学入試センター試験の成績のみで判定し、本学の試験は課さない。

## 4つのポイント

Point

大学入試センターが実施する**センター試験を受験しなければ、この入試制度を利用することはできません**。必ずセンター試験を受験してください。

Point

選択科目の中で1教科1科目を利用する場合に、複数(2科目以上)の科目を受験していた場合は、**1番得点の高いものを大学で1つ選び出します**。「**地理歴史・公民**」、「**基礎を付していない理科**」の**2科目受験者は第1解答科目を利用**本人が申し出る必要はありません。

Point

「選択科目の中で2教科2科目、ただし国語、外国語いずれか1教科1科目選択必修する」とあるものについては、**国語と外国語の2科目の組み合わせでもよい**。  
 また、下記のように複数の科目を受験した場合は**①②の2科目の合計点**で選抜します。

例  
 国語・英語・日本史B・生物の4科目を受験した場合

国語と英語を比較し、**国語が点数の高い科目であれば国語の成績を利用**



英語、日本史B、生物の中で**一番点数の高い科目の成績を利用**

Point

各学科・科・専攻の利用科目を満たしていれば、**同じ日程の中で複数併願することができます**。

# 大学 A 日程

センター試験を受験する前に出願するもの。大学は3教科・3科目利用が中心。

学部・学科・専攻	A日程センター試験利用科目	配点	
家政学部	児童学専攻	■必須：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ) ■選択：地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から1教科1科目	各100点 (計300点)
	育児支援専攻		
	児童教育学科		
	栄養学専攻	■必須：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ) ■選択：地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「化学基礎」、「生物基礎」の2科目または「化学」、「生物」から1科目)から1教科1科目	
	管理栄養士専攻	■必須：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ) ■選択：数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「化学基礎」、「生物基礎」の2科目または「化学」、「生物」から1科目)から1教科1科目	
服飾美術学科	■選択：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から2教科2科目	各100点 (計200点)	
環境教育学科	■必須：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ) ■選択：地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「化学基礎」、「生物基礎」の2科目または「化学」、「生物」から1科目)から1教科1科目	各100点 (計300点)	
造形表現学科	■選択：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ)から1教科1科目 ■選択：地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から1教科1科目	各100点 (計200点)	

学部・学科・専攻	A日程センター試験利用科目	配点		
人文学部	英語コミュニケーション学科	■必須：外国語「英語」 ■選択：国語(近代以降の文章)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から1教科1科目	250点  100点 (計350点)	
	心理カウンセリング学科	■必須：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ) ■選択：地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から1教科1科目		
	教育福祉学科			
健康科学部	看護学科	■必須：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ) ■選択：数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「化学基礎」、「生物基礎」の2科目または「化学」、「生物」から1科目)から1教科1科目	各100点 (計300点)	
	リハビリテーション学科	作業療法専攻		■必須：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ) ■選択：地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から1教科1科目
		理学療法専攻		
子ども学部	子ども支援学科	■必須：国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ) ■選択：地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から1教科1科目		

※大学入試センターが実施する試験の成績を利用するもので本学での学力試験は実施しません。  
 ※大学入試センター試験要項にしたがって、大学入試センターに出願し、2020年1月18日・19日の試験を受験してください。  
 ※センター試験利用入試の、点数は素点で扱います。ただし、各学科・専攻の配点により、外国語200点を1/2にして使用しています。英語コミュニケーション学科のみ外国語は素点で扱います。  
 ※選択科目を規定数以上受験している場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史・公民」、「基礎を付していない理科」の2科目受験者は第1解答科目を採用します。  
 ※「理科」について、基礎を付した科目は2科目の合計点を1科目の得点とみなします。

大学 B・C日程

センター試験を受け、自己採点をしてからでも出願できるもの。

学部・学科・専攻		B・C日程センター試験利用科目	配点	
家政学部	児童学専攻	■選択: 国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から2教科2科目 ※ただし、国語、外国語のいずれか1教科1科目は選択必修とする。	各200点 (計400点)	
	育児支援専攻			
	児童教育学科			
	栄養学専攻			
	管理栄養士専攻			
	環境教育学科			
服飾美術学科	■選択: 国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から2教科2科目	各200点 (計400点)		
造形表現学科				
人文学部	英語コミュニケーション学科	■必須: 外国語「英語」 ■選択: 国語(近代以降の文章)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から1教科1科目	250点  100点 (計350点)	
	心理カウンセリング学科	■選択: 国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から2教科2科目 ※ただし、国語、外国語のいずれか1教科1科目は選択必修とする。	各200点 (計400点)	
	教育福祉学科			
健康科学部	看護学科	■必須: 国語(近代以降の文章) 外国語「英語」(筆記のみ) ■選択: 数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「化学基礎」、「生物基礎」の2科目または「化学」、「生物」から1科目)から1教科1科目	各100点 (計300点)	
	リハビリテーション学科	作業療法学専攻	■選択: 国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から2教科2科目 ※ただし、国語、外国語のいずれか1教科1科目は選択必修とする。	各200点 (計400点)
		理学療法学専攻		
子ども学部	子ども支援学科	■選択: 国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から2教科2科目 ※ただし、国語、外国語のいずれか1教科1科目は選択必修とする。	各200点 (計400点)	

※大学入試センターが実施する試験の成績を利用するもので本学での学力試験は実施しません。  
 ※大学入試センター試験要項にしたがって、大学入試センターに出願し、2020年1月18日・19日の試験を受験してください。  
 ※センター試験利用入試の点数は素点で扱います。外国語以外の科目は得点を2倍にして200点(素点×2)。  
 英語コミュニケーション学科は素点、看護学科・リハビリテーション学科は、外国語200点を1/2にして使用。国語、選択科目は素点で扱います。  
 ※選択科目を規定数以上受験している場合は、高得点の科目を合否判定に使用。ただし、「地理歴史・公民」、「基礎を付していない理科」の2科目受験者は第1解答科目を採用。  
 ※「理科」について、基礎を付した科目は2科目の合計点を1科目の得点とみなします。

短大 A・B・C日程

大学入試センターの実施する試験を受験し、その成績を短大が利用して選抜するもの。  
 A日程はセンター試験を受験する前に出願するもの。B・C日程はセンター試験を受け、自己採点をしてからでも出願できるもの。

科	A・B・C日程センター試験利用科目	配点
保育科	■選択: 国語(近代以降の文章)、外国語「英語」(筆記のみ)、地理歴史・公民(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目)、数学(「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目)、理科(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目または「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目)から2教科2科目 ※ただし、国語、外国語のいずれか1教科1科目は選択必修とする。	各200点 (計400点)
栄養科		

※大学入試センターが実施する試験の成績を利用するもので本学での学力試験は実施しません。  
 ※大学入試センター試験要項にしたがって、大学入試センターに出願し、2020年1月18日・19日の試験を受験してください。  
 ※センター試験利用入試の点数は素点で扱います。外国語以外の科目は得点を2倍にして200点(素点×2)。  
 ※選択科目を規定数以上受験している場合は、高得点の科目を合否判定に使用。ただし、「地理歴史・公民」、「基礎を付していない理科」の2科目受験者は第1解答科目を採用。  
 ※「理科」について、基礎を付した科目は2科目の合計点を1科目の得点とみなします。  
 ※短大C日程は栄養科のみ実施します。



一般入試を受験される方は下記を必ずご一読ください。

## 1つの試験成績を利用して複数の学科・科・専攻に出願できます。

**同日併願** 1つの受験で同じ試験日の複数の学科・科・専攻に出願できます。  
統一地区・1期・2期それぞれで同日併願ができます。

※看護学科の一般入試は、3科目中高得点2科目の科目を使用し、リハビリテーション学科のみ併願ができますが、それ以外の他学科・科・専攻との併願はできません。

**他日併願** 試験日や期が違うものは各々の試験を受験します。  
期が同じでも試験日が違うものは2日間出願できます。

※看護学科と他学科・科・専攻は、リハビリテーション学科を除いて同日併願できませんが、他日併願はできます。  
※学科・科・専攻によって指定する入試科目が異なります。1つの受験で複数学科を出願(同日併願)する場合は、各々の学科・科・専攻の指定した科目を受験してください。入試科目の確認をしてください。

## 3つのポイント

### 統一地区

●統一地区は14地区の試験会場で実施 ※看護学科は1/25・1/26ともに東京板橋のみ受験可

1/25 実施地区 水戸・長野・富山・高崎・宇都宮・大宮・横浜・海浜幕張・立川・東京板橋(看護学科のみ)

1/26 実施地区 仙台・新潟・甲府・静岡・東京板橋

- 受験日が地区により異なるため、1/25・1/26の2日間受験することも可。
- 看護学科は3科目受験のため1/25・1/26ともに東京板橋のみの受験となります。
- 1/25・1/26、2日間連続して同じ学科・科・専攻を受験した場合、各々の試験日の合計点で高得点の試験日の点数を使って選抜。
- 1/25・1/26は、同じ入試科目を設定。2日間連続して受ける場合1/25・1/26と異なる科目を受験することも可能。
- 造形表現学科は、実技での受験も実施。学力試験とは別々の入試形態となりますので、募集人員は実技試験の募集人員、学力試験の募集人員とに分けています。1/25は学力試験、1/26は学力試験または実技試験、1/25・1/26の両日試験を受験することもできます。

### 1期

- 1期は2/4・2/5を通して選抜。連続して受験することも2/4のみ、2/5のみの単独受験も可。
- 2/4・2/5、2日間連続して同じ学科・科・専攻を受験した場合、各々の試験日の合計点で高得点の試験日の点数を使って選抜。
- 2/4・2/5は、同じ入試科目を設定。2日間連続して受ける場合は2/4・2/5と異なる科目を受験することも可能。

### 2期

- 2期は2/28のみ実施
- 造形表現学科は、実技での受験も実施。学力試験とは別々の入試形態となりますので、募集人員は実技試験の募集人員、学力試験の募集人員とに分けています。

※各科目の得点は難易度を調整するため、換算点(各科目の得点をそれぞれ偏差値換算)で扱います。  
換算点にすることで、どの科目を選択しても、有利・不利がありません。

入学試験の成績を第一の選抜材料として実施するもの。

学部・学科・専攻	統一地区★1		1期★2		2期
	1/25(土)	1/26(日)	2/4(火)	2/5(水)	2/28(金)
家政学部	児童学専攻	児童学専攻 育児支援専攻	自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点] ※ただし、国語を必ず選択すること。		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]
	児童教育学科		自由選択(100分): ●国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・IIから1科目 ●日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎から1科目 [各100点]		
	栄養学専攻	栄養学専攻 管理栄養士専攻	自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):5科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]
	管理栄養士専攻		※管理栄養士専攻、環境教育学科は「日本史B」を選択科目には含まない。 ※造形表現学科の1/26は、学力試験または実技試験を選択できる。 ※英語コミュニケーション学科は英語(200点)を必ず選択すること。 ※心理カウンセリング学科、教育福祉学科は、国語・英語のいずれか1科目を必ず選択すること。		
	服飾美術学科	自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]	
	環境教育学科	自由選択(100分):5科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]	
造形表現学科	実技試験1科目(180点) デッサン (100点) ※学力試験または実技試験を事前に選択すること		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		実技試験1科目(180点) デッサン (100点) ※学力試験または実技試験を事前に選択すること
人文学部	英語コミュニケーション学科	自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]	
	心理カウンセリング学科	自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]	
	教育福祉学科	自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]	
健康科学部	看護学科	必須(50分):コミュニケーション英語I・II 自由選択(100分):4科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]	
	リハビリテーション学科	作業療法学専攻 理学療法学専攻	自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]
子ども学部	子ども支援学科	自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]		自由選択(100分):6科目から2科目 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]	

※各科目の得点は難易度を調整するため、換算点(各科目の得点をそれぞれ偏差値換算)で扱います。換算点にすることで、どの科目を選択しても有利・不利がありません。  
※自由選択…選択科目は、事前に受験科目を届け出ることはありません。受験日当日、全科目が一冊の問題冊子として配付されます。問題を見てから、受験科目を決められます。  
※2科目100分…1科目毎の試験時間を区切りません。100分の中で2科目を自分自身で時間配分をして受験できるものです。

- ★1 ●統一地区は1/25、26を通して選抜。連続して受験することも1/25のみ、1/26のみの単独の受験も可。  
●1/25、26、2日間連続して同じ学科・専攻を受験した場合、各々の試験日の合計点で高得点の日の点数で選抜します。  
●造形表現学科は1/25は学力試験、1/26は学力試験または実技試験となります。1/25に学力試験を、1/26に実技試験を受験した場合は、学力(1/25)と実技(1/26)で別々の入試形態となるため、それぞれの日程ごとに選抜を行います。
- ★2 ●1期は2/4、5を通して選抜。連続して受験することも2/4のみ、2/5のみの単独の受験も可。  
●2/4、5、2日間連続して同じ学科・専攻を受験した場合、各々の試験日の合計点で高得点の日の点数で選抜します。

短大

# 統一地区・1期・2期

入学試験の成績を第一の選抜材料として実施するもの。

科	統一地区 ★1		1期 ★2		2期
	1/25 (土)	1/26 (日)	2/4 (火)	2/5 (水)	2/28 (金)
保育科	<b>自由選択(100分)：6科目から2科目</b> 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、 日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点]				<b>自由選択(100分)：6科目から2科目</b> 国語総合(古文・漢文を除く)・現代文B、コミュニケーション英語I・II、 日本史B、数学I・数学A、化学基礎、生物基礎 [各100点] ※ただし、2科目のうち高得点1科目を採用。
栄養科					

※合否は試験科目の合計点により、判定・選抜します。  
 ※各科目の得点は難易度を調整するため、換算点(各科目の得点をそれぞれ偏差値換算)で扱います。換算点にすることで、どの科目を選択しても、有利・不利がありません。  
 ※短大2期の選抜は、6科目の中から2科目を受験。点数の高い1科目により選抜。必ず2科目を受験すること。

- ★1 ●統一地区は1/25、26を通して選抜。連続して受験することも、1/25のみ、1/26のみの単独の受験も可。  
 ●1/25、1/26、2日間連続して同じ科を受験した場合、各々の試験日の合計点で高得点の日の点数で選抜します。
- ★2 ●1期は2/4、5を通して選抜。連続して受験することも2/4のみ、2/5のみの単独の受験も可。  
 ●2/4、5、2日間連続して同じ科を受験した場合、各々の試験日の合計点で高得点の日の点数で選抜します。

都道府県	大学		短大	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
北海道	43	13	5	3
青森県	16	7	2	2
岩手県	17	14	—	—
宮城県	16	6	—	—
秋田県	25	9	1	1
山形県	27	12	1	1
福島県	114	32	8	7
茨城県	473	137	10	8
栃木県	293	105	14	14
群馬県	288	98	9	8
埼玉県	2574	874	145	107
千葉県	1086	337	48	41
東京都	3214	963	148	112
神奈川県	650	171	29	24
新潟県	128	34	6	5
富山県	43	9	6	4
石川県	10	0	3	3
福井県	—	—	—	—
山梨県	101	36	2	2
長野県	243	79	9	7
岐阜県	15	6	—	—
静岡県	181	61	6	3
愛知県	30	6	—	—
三重県	8	5	2	2
滋賀県	—	—	—	—
京都府	7	1	—	—
大阪府	17	3	2	1
兵庫県	12	0	3	3
奈良県	5	3	—	—
和歌山県	1	0	—	—
鳥取県	7	1	—	—
島根県	2	1	1	1
岡山県	13	5	—	—
広島県	13	5	—	—
山口県	11	2	—	—
徳島県	1	1	—	—
香川県	8	0	—	—
愛媛県	12	5	—	—
高知県	13	2	—	—
福岡県	30	8	—	—
佐賀県	4	2	1	1
長崎県	9	2	—	—
熊本県	8	3	—	—
大分県	9	3	1	1
宮崎県	7	7	1	1
鹿児島県	16	2	1	1
沖縄県	38	15	—	—
高卒認定	29	7	2	2
在外教育	5	2	—	—
合計	9872	3094	466	365